

各 位

平成 19 年 2 月 1 日
東京都港区六本木六丁目 1 番 20 号
株式会社ワイズテーブルコーポレーション
代表取締役社長 金山精三郎
(コード番号：2798 東証マザーズ)
問い合わせ先 取締役副社長 庄司 靖
(03-5412-0065)

子会社による賞味期限切れ原材料使用に関するお詫び

弊社の 100%出資子会社（株式会社 SALVATORE CUOMO JAPAN、以下：SCJ 社という）が運営する店舗におきまして、平成 19 年 1 月 26 日に宅配注文を受けた「ミネストローネスープ」につきまして、賞味期限を過ぎた原材料を使用していたことが判明いたしました。お客様をはじめとする関係者の皆様には多大なご迷惑とご心配をおかけすることとなり、深くお詫び申し上げますとともに、下記のとおりご報告申し上げます。

記

1. 賞味期限切れ食材使用の内容と経緯

SCJ 社の宅配メニュー「ミネストローネ」(500 円)の原材料「HCQ ミネストローネスープ(1kg パック冷凍)」(製造元：キスコフーズ株式会社)の賞味期限が平成 18 年 11 月 14 日となっていたものが納品されていることが 1 月 26 日に判明いたしました。この原材料は平成 19 年 1 月 23 日にサクラ食品工業株式会社より出荷され、SCJ 社に 1 月 25 日・26 日の両日に納品されたロットであり、1 月 26 日に納品店舗より全品回収いたしました。その後、社内調査を実施したところ、SCJ 社の PIZZA SALVATORE CUOMO 四谷店（東京都新宿区四谷 2-2）におきまして、1 月 25 日の販売分（6 食）に同原材料が使用されていたことが判明しました。

当該原材料につきましては、社団法人日本食品衛生協会による成分検査を行いました。一般生菌、大腸菌の検出が基準値以下であり、摂取による人体への悪影響がないと思われ。しかしながら、同メニューをご注文いただきましたお客様には大変ご迷惑をおかけしたことは事実であり、ここに深くお詫び申し上げます。

2. 原因と再発防止策について

本件は、製造元であるキスコフーズ株式会社におきまして、賞味期限切れの商品を出荷したことに起因しております。卸業者であるサクラ食品工業株式会社における出荷時と、SCJ 社での調理時に賞味期限の確認を怠ったことも原因であります。今後は、納品時および調理時に賞味期限のダブルチェックを行う

ことで再発防止に努めて参りたいと思っております。

弊社および SCJ 社では、従来より食品の取扱いについて細心の注意を払って参りましたが、このような事象が発生したことを厳粛に受け止めております。食の安全性がさらに求められている中、今後は改めて全職員に対し指導・教育を徹底し、食品衛生管理のルール、マニュアルの再整備を行うとともに、食品の取引業者選定のガイドラインを設定し、お客様に安心して召し上がっていただける食品の選定を行って参りたいと思っております。

皆様に、多大なご迷惑とご心配をおかけいたしましたことを重ねて心よりお詫び申し上げます。

以上

株式会社 SALVATORE CUOMO JAPAN について

事業内容： イタリアンレストラン、ピッツァデリバリー店舗の企画・運営
代表者： 重田サルパトール
所在地： 東京都港区六本木 6 - 1 - 2 0
URL： <http://www.salvatore.jp/>

キスコフーズ株式会社について

事業内容： ソース・ブイヨン・スープ・調理食品の製造販売
代表者： 涼野友康
所在地： 東京都豊島区東池袋 2 - 6 - 1 1
URL： <http://www.kiscofoods.co.jp/>

サクラ食品工業株式会社について

事業内容： 業務用食材の卸販売
代表者： 佐々木忠教
所在地： 東京都調布市佐須町 1 - 3 6 - 1

< 本件に関する問い合わせ窓口 >

東京都港区六本木六丁目 1 番 20 号

株式会社ワイズテーブルコーポレーション IR グループ 03-5412-0065

株式会社 SALVATORE CUOMO JAPAN 代表 03-5412-0068